

令和3年度 社会科 1年 年間指導および評価計画 中野区立第二中学校 6-(2)

月	単元名・教材名	配当時間	単元の目標	評価規準	学習指導要領との対応
4	<p>《地理的分野》</p> <p>【A 世界と日本の地域構成】</p> <p>(1) 地域構成</p> <p>①世界の地域構成</p> <p>ア 地球儀と世界地図をながめて</p> <p>イ 大陸と海洋の分布</p> <p>ウ 緯度と経度</p> <p>エ 主な国々の名称と位置</p> <p>②日本の地域構成</p> <p>ア 我が国の国土の位置</p> <p>イ 時差</p> <p>ウ 領域の範囲と変化</p> <p>エ 本土・本島・離島</p> <p>オ 都道府県の名称と位置、都道府県庁所在地</p>	10	<ul style="list-style-type: none"> 緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解させる。 世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多目的・多角的に考察、表現させる。 世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。 日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観させ、理解させる。 日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。 日本の国土の位置、世界各地との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し、理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	A (1) ①
5	<p>【B 世界の様々な地域】</p> <p>(1) 世界各地の人の生活と環境</p> <p>ア 世界の様々な生活と環境</p> <p>イ 暑い地域の暮らし</p> <p>ウ 乾燥した地域の暮らし</p>	10	<ul style="list-style-type: none"> 人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解させる。 世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解させる。その際、世界の主な 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目させて多面的・多角的に 	B (1)

	<p>し</p> <p>エ 温暖な地域の暮らし</p> <p>オ 寒い地域の暮らし</p> <p>カ 高地の暮らし</p> <p>キ 世界各地の衣食住と その変化</p> <p>ク 宗教と生活のかかわり</p>		<p>宗教の分布についても理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目させて多面的・多角的に考察・表現させる。 	<p>考察・表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	
6	<p>(2) 世界の諸地域</p> <p>①アジア</p> <p>ア アジア州の自然環境</p> <p>イ 地域によって異なる アジアの農業や文化</p> <p>ウ 経済発展を急速にと げた中国</p> <p>エ 自立の道を歩む東南 アジア</p> <p>オ 産業の発展が急速に 進む南アジア</p> <p>カ 資源が豊富な西アジ ア・中央アジア</p> <p>②ヨーロッパ</p> <p>ア ヨーロッパ州の自然 環境</p> <p>イ ヨーロッパ文化の共 通性と多様性</p> <p>ウ ヨーロッパ統合と 人々の生活の変化</p>	10	<ul style="list-style-type: none"> ・アジア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。 ・アジア州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し、理解させる。 ・アジア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連づけて多面的・多角的に考察、表現させる。 ・ヨーロッパ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。 ・ヨーロッパ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連づけて多面的・多角的に考察、表現させる。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ・ヨーロッパ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連づけて多面的・多角的に考察、表現している。 ・ヨーロッパ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連づけて多面的・多角的に考察、表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア州について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・ヨーロッパ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	<p>B (2) ①</p> <p>B (2) ②</p>

	エ ヨーロッパ農業の今 オ 国境を越えて結びつくEUの工業		・ヨーロッパ州について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究させる。		
7	③アフリカ ア アフリカ州の自然環境 イ アフリカの文化と歴史 ウ アフリカの産業と経済を支える輸出品 エ 自立をめざすアフリカの国々 ④北アメリカ州 ア 北アメリカ州の自然環境 イ 移民の歴史と多様な民族構成 ウ 大規模な農業と多様な農産物 エ 世界をリードする工業 オ 世界に広がるアメリカ合衆国の影響	9	・アフリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。 ・アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。 ・アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究させる。 ・北アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。 ・北アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。 ・北アメリカ州について、よりよい社会の実	【知識・技能】 ・アフリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 ・北アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現している。 ・北アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・北アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にここで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	B (2) ③ B (2) ④

			現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。		
	⑤南アメリカ				
9	<p>ア 南アメリカ州の自然環境</p> <p>イ 多様な民族と人々の生活</p> <p>ウ 大規模化する農業と発展する工業</p> <p>エ ブラジルにみる環境問題</p> <p>オ 産業の発展と開発にともなう問題</p> <p>⑥オセアニア</p> <p>ア オセアニア州の自然環境</p> <p>イ 移民の歴史と多文化社会への歩み</p> <p>ウ 海外と結びついたオセアニアの産業</p> <p>エ 強まるアジアとの結びつき</p> <p>《歴史的分野》</p> <p>1節 私たちと歴史</p>	10	<p>・南アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。</p> <p>・南アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</p> <p>・南アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p> <p>・オセアニア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解させる。</p> <p>・オセアニア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現させる。</p> <p>・オセアニア州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究させる。</p>	<p>【知識・技能】</p> <p>・南アメリカ州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</p> <p>・オセアニア州で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・南アメリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現している。</p> <p>・オセアニア州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結びつきなどに着目させて、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察、表現しようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・南アメリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p> <p>・オセアニア州について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	<p>B (2) ⑤</p> <p>B (2) ⑥</p>

10	<p>①歴史の流れをとらえよう 2節身近な地域の歴史 ②身近な地域の歴史を調べよう</p> <p>第2章原始古代の日本と世界 1節 人類の出現と文明のおこり 1 グレートジャーニー 2 エジプトはナイルの賜物 3 大帝国の出現と交流 4 すべての道はローマに通ず 5 宗教の誕生</p> <p>2節 日本の成り立ちと倭の王権</p>	1 1	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校で勉強した歴史上の人物や建造物について振り返り、時代の特色や歴史の移り変わりへの興味・関心をもつ。 ・身近な地域の歴史について、情報を収集したり、情報を整理し表現したりするなど、調べ学習の基礎を身に付ける。 ・人類が出現し、やがて世界各地で古代文明がおこったことや、宗教がおこったことを理解する。 ・それぞれの古代文明には、農耕や牧畜を基盤にして築かれたこと、文字の使用、国家がおこったことなど、共通する特色があることを理解する。 	<p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちが歴史の活動を通して、歴史学習に向けて、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題を追究したり解決したりする活動を通して、自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心を持って、具体的な事柄との関わりの中で、地域の歴史について調べたり、収集した情報を年表にまとめたりするなどの技能を身に付けている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、考古学の成果をはじめとする諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人類が出現し、やがて世界各地で古代文明がおこったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	A (1) A (2)
11	<p>6 日本列島のあけぼの 7 楽浪の海中に倭人あり 8 東アジアの中の大和政権</p> <p>3節大帝国の出現と律令国家の形成 9 広がる国際交流 10 あつく三宝を敬え 11 律令国家への歩み</p>	1 0	<ul style="list-style-type: none"> ・日本列島で狩猟・採集を営んでいた人々の暮らしについて考える ・日本列島での農耕の広まりによる人々の生活の変化に気づき、国家が形成されていく過程のあらましを東アジアとの関わりを通して理解する。 ・7～8世紀の世界では、東西に大帝国が成立し、シルクロードを通じた国際交流が盛んになったことを理解する。 ・日本では、大陸の文物や制度を積極的に 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら、国家のしくみが整えられ、その後天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。 ・仏教の伝来とその影響、仮名文字の成立などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、国際的な要素をもった文化が栄え、それらを基礎としながら文化の国風化が進んだことを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農耕の広まりや生産技術の発展などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、農耕の広まりによる人々の生活の変化や、大和政権による 	B (1)

	<p>4節 貴族社会の発展</p> <p>12 木簡と計帳は語る</p> <p>13 シルクロードにつながる道</p> <p>14 望月の書けたることもなしと思えば</p> <p>15 「以呂波」から「いろは」へ</p> <p>16 中央と地方の誕生</p> <p>第3章中世の日本と世界</p> <p>1節 武家政治の始まり</p> <p>1 武士の登場</p>		<p>取り入れながら、国家のしくみが整えられたことを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天皇や貴族の政治が展開され、古代国家が発展していったことを理解する。 ・国際的な要素をもった文化が栄え、後に文化の国風化が進んだことを理解する。 	<p>統一と東アジアとの関わりなどについて、多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東アジアとの接触や交流と政治の文化の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、都の貴族や地方の農民の暮らし、摂関政治と天平・国風文化の特色について、多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本列島での人々の生活の変化と、国家が形成されていく過程について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・7～8世紀の世界の動きや律令国家が形成されていく過程について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	
12	<p>2 貴族から武士へ</p> <p>3 いざ鎌倉</p> <p>4 弓馬の道</p> <p>5 祇園精舎の鐘の声</p> <p>2節 ユーラシア大陸の動きと武家政治の変化</p> <p>6 大陸をまたぐモンゴル帝国</p> <p>7 海から押し寄せる元軍</p> <p>8 このごろ都にはやるもの</p> <p>9 行き交う海賊船と貿易船</p> <p>10 北と南で開かれた交易</p>	9	<ul style="list-style-type: none"> ・武士が台頭して鎌倉幕府が成立し、その支配がしだいに全国に広まったことを理解する。 ・武士や民衆の活力を背景に生まれた新たな社会や文化の特色について考える。 ・13世紀ごろの世界では、ユーラシア大陸に広がるモンゴル帝国(元)が成立し、東西の貿易や文化交流が盛んになったことを理解する。 ・南北朝の争乱や室町幕府の成立について、東アジア世界との密接な関わりとともに理解する。 	<p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉幕府の成立、鎌倉時代の文化や仏教などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、武士が台頭して主従の結びつきや武力を背景とした武家政権が成立したことなどを理科している。 ・元寇の襲来や、南北朝の争乱と室町幕府、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、元軍の襲来がユーラシアの変化の中で起こったことや、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武士の政治への進出と展開や、東アジアにおける交流などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、武家政治の特徴について多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武家政治の変化と東アジアの動きについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	B (2)

1	<p>3 節 結びつく民衆と下克上の社会</p> <p>11 団結する村、にぎわう町</p> <p>12 下克上の世に</p> <p>13 今につながる文化の芽</p> <p>第4章 近世の世界と日本</p> <p>1 節 結びつく世界との出会い</p> <p>1 教会と『コーラン』の教え</p> <p>2 中世からの脱却</p> <p>3 太陽の沈まない国</p> <p>4 戦国の世に現れた南蛮人</p> <p>2 節 天下統一への歩み</p> <p>5 天下統一をめぐって</p> <p>6 近世社会への幕開け</p> <p>7 城と茶の湯</p> <p>3 節 幕藩体制の確立と鎖国</p> <p>8 泰平の世の土台作り</p>	9	<ul style="list-style-type: none"> ・応仁の乱後の社会的な変動や戦国の動乱などから、武家政治の展開について理解する。 ・農業などの諸産業が発達し、畿内を中心とした都市や農村に自治的なしくみが成立したことを理解するとともに、室町文化には禅宗の影響や現在との結びつきがみられることに気づく。 ・14～16世紀のヨーロッパでは、ルネサンスや宗教改革、アジアへの新航路の開拓などの動きがおこり、ヨーロッパ諸国が貿易や布教などを目的に世界各地へ進出していったことを理解する。 ・ヨーロッパ人が日本に来航した背景や目的を理解し、それが日本の社会に及ぼした影響について考える。 ・織田信長・豊臣秀吉による全国統一の事業や、朝鮮への出兵などの対外関係についてとらえ、近世社会の基礎がつけられていったことを理解する。 ・海外から南蛮文化などが取り入れられる一方で、武将や豪商の気風や経済力を背景とした豪壮・華麗な文化が生まれ出されたことに気づく。 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業など諸産業の発達、畿内を中心とした都市や農村に自治的なしくみの成立、武士や民衆などの多様な文化の形成、応仁の乱後の社会的な変動などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことを理解している。 ・ヨーロッパ人來航の背景とその影響などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報について調べてまとめ、それが日本の社会に及ぼした影響について理解している。 ・織田信長・豊臣秀吉による全国統一の事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、近世社会の基礎がつけられたことを理解している。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業や商工業の発達に着目して、事象を相互に関連付けるなどして、民衆の成長が社会に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世社会から近世社会への変化が生まれ出され、日本の政治や文化に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 	B (3)
---	---	---	---	--	-------

	9 東南アジアに広がる日本町 10 開かれた窓口			・世界の動きと関連付けながら、中世から近世への過渡期にある日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	
2	11 琉球・蝦夷地を通じた国際関係 12 身分ごとに異なる暮らし 4 節 経済の成長と幕政の改革 13 将軍のおひざもと、天下の台所 14 花開く町人文化 15 連判状にまとまる人々 16 繰り返される政治改革 17 内と外の危機 18 「読み・書き・そろばん」の習い 第5章 日本の近代化と国際社会	9	・江戸幕府の成立と大名統制、鎖国政策と鎖国下の対外関係、身分制度の確立と農村の様子をとらえ、幕府の政治の特色について考える。 ・江戸幕府により、幕府と藩による支配が確立したことを理解する。 ・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりについてとらえ、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたことを理解する。 ・貨幣経済の広まりや百姓一揆などの農村の変化、江戸幕府の政治改革について理解するとともに、新しい学問・思想の動きに気づく。	【知識・技能】 ・江戸幕府の成立と大名統制、身分制と農村の様子、鎖国などの幕府の対外政策と対外関係などを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、幕府と藩による支配が確立したことを理解している。 ・産業や交通の発達、教育の普及と文化の広がりや、社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、町人文化が都市を中心に形成されたことや、各地方の生活文化が生まれたこと、幕府の政治がしだいに行き詰まりをみせたことを理解している。 【思考・判断・表現】 ・統一政権の諸政策の目的などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、江戸幕府により全国を支配する仕組みが作られ、都市や農村における生活が変化したことや、安定した社会が構築されたことなどについて多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・江戸幕府の成立と、幕藩体制による支配の確立について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 ・産業の発達、教育の普及と文化の広がり、農村の変化、江戸幕府の政治改革など、日本の近世社会の発展と変化について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	B (3)
3	1 節 近世世界の確立とアジア 1 王は君臨すれども統治せず 2 代表なくして課税なし 3 「世界の工場」の光とかげ	8	・欧米諸国が、市民革命や産業革命により近代社会を成立させたことを理解する。 ・近代社会を成立させた欧米諸国が、新たな市場や原料の供給地を求めてアジアへ進出したことについて考える。	【知識・技能】 ・欧米諸国における産業革命や市民革命、アジア諸国の動きなどを基に、諸資料から歴史に関する様々な情報を調べまとめ、欧米諸国が近代社会を成立させてアジアへ進出したことを理解している。 【思考・判断・表現】 ・工業化の進展と政治や社会の変化などに着目して、事象を相互に関連	C (1)

	<p>4 強大な国家を目ざして</p> <p>5 国をゆるがす綿とアヘン</p>			<p>付けるなどして、欧米諸国の市場や原料供給地を求めたアジアへの進出が、日本の政治や社会に与えた影響などについて多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>・欧米諸国が市民革命や産業革命により近代社会を成立させ、アジアへ進出していったことについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。</p>	
--	--	--	--	--	--